

2020年度決算実績と 2021年度見通し

2021年5月10日



日鉄物産
NIPPON STEEL TRADING

1. **2020年度決算実績および2021年度見通し**
2. **参考資料**

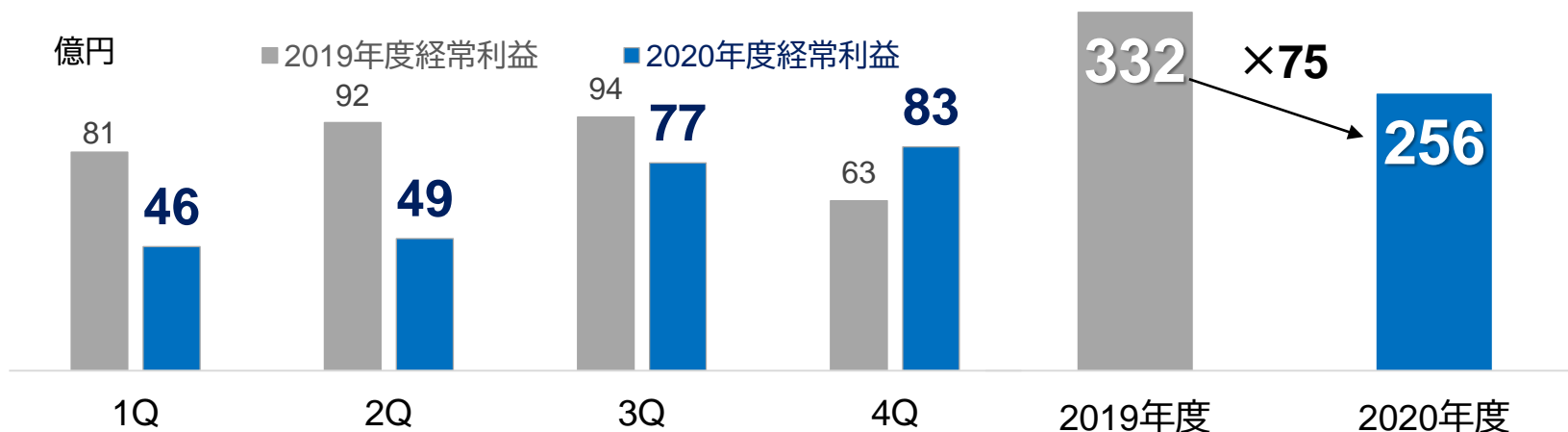
1. 2020年度決算実績および 2021年度見通し

2020年度決算のポイント

* 親会社株主に帰属する当期純利益(以下同じ)

1. 2020年度決算

- 構造的な環境変化に加えコロナ影響により上期は大きく減益
- 需要の回復と新中期施策先行実施等により下期は前年同期比増益
- 経常利益 256億円 (見通し対比 ○16億円)
当期純利益* 159億円 (見通し対比 ○29億円)
- 通期配当を上方修正(130→160円/株、配当性向 32.4%)



2. 「中長期経営計画」の策定と2021年度見通し

- 2025年度に向けた中長期経営計画を策定
- 事業環境の変化を乗り越え、社会に貢献する強靱な成長企業を実現
- 既に施策実行に着手、初年度である2021年度で施策効果の50%以上を実現

2021年度見通し

経常利益 330億円 (+29%)、当期純利益 220億円 (+38%)
通期配当 220円/株 (○ 60円/株)

経常利益増減（2019年度実績→2020年度実績）

億円

332

鉄鋼

× 31

- 緊急対策等
- × 販売数量減
- × グループ会社

**産機・
インフラ**

× 12

- 緊急対策等
- × 自動車部品
需要低迷

- 緊急対策等
- × アパレル店舗
休業等

繊維

× 30

- 緊急対策等
- × 外食店舗休業等
- 中食向け増

食糧

× 0

億円	2019年度		2020年度		増減	
	下期	年度	下期	年度	下期	通期
鉄鋼	101	222	115	190	○ 14	× 31
産機・インフラ	19	37	17	25	× 2	× 12
繊維	25	46	13	16	× 11	× 30
食糧	10	24	14	23	○ 3	× 0
経常利益	158	332	161	256	○ 3	× 75

256

2019 2020
売上高 24,802 → 20,732 ▲4,070億円

2019年度
実績

2020年度
実績

経常利益 増減	コロナ影響 + 環境変化	緊急対策 + 計画施策先行実施
× 75	× 147	○ 71

2021年度業績見通し

- 世界経済のコロナ禍からの回復は、地域毎の跛行性が大きく不透明感も強い
- 当社は、中長期経営計画の初年度として施策効果の50%以上を実現
- 経常利益は2019年度並みの**330**億円を目指す。

億円	2020年度			2021年度見通し			増減
	上期	下期		上期	下期		
鉄鋼	74	115	190	122	128	250	○ 60
産機・インフラ	7	17	25	11	15	26	○ 1
繊維	3	13	16	8	18	26	○ 10
食糧	9	14	23	14	14	28	○ 4
経常利益	95	161	256	155	175	330	○ 74
当期純利益	52	107	159	110	110	220	○ 60
配当(円/株)	50	110	160	110	110	220	○ 60
配当性向			32.4%			32.3%	

経常利益 増減	コロナ禍からの回復 ↗ 構造的環境変化 ↘ システム経費等 ↘	緊急対策戻り ↘ 事業基盤強化 ↗	成長戦略 ↗
○ 74	○ 24	○ 12	○ 38

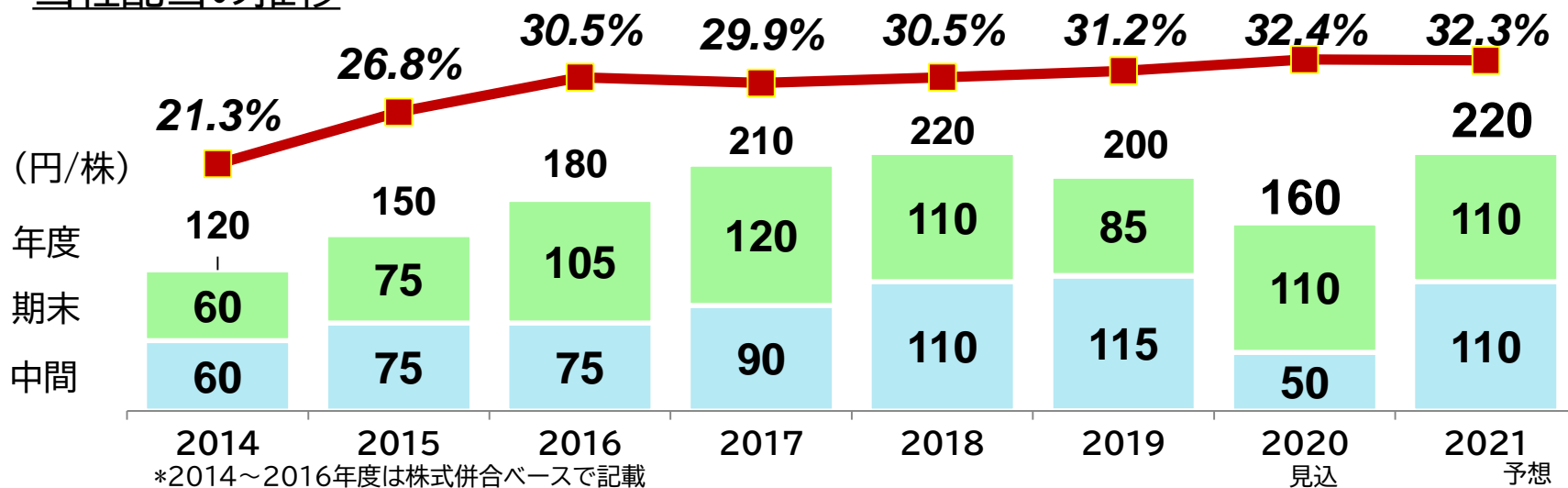
配当見通し

配当方針

当社は株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題の一つと考え、財務体質の改善を図りつつ、連結配当性向30%以上を目安に業績に応じた配当を行うことを基本方針といたします。

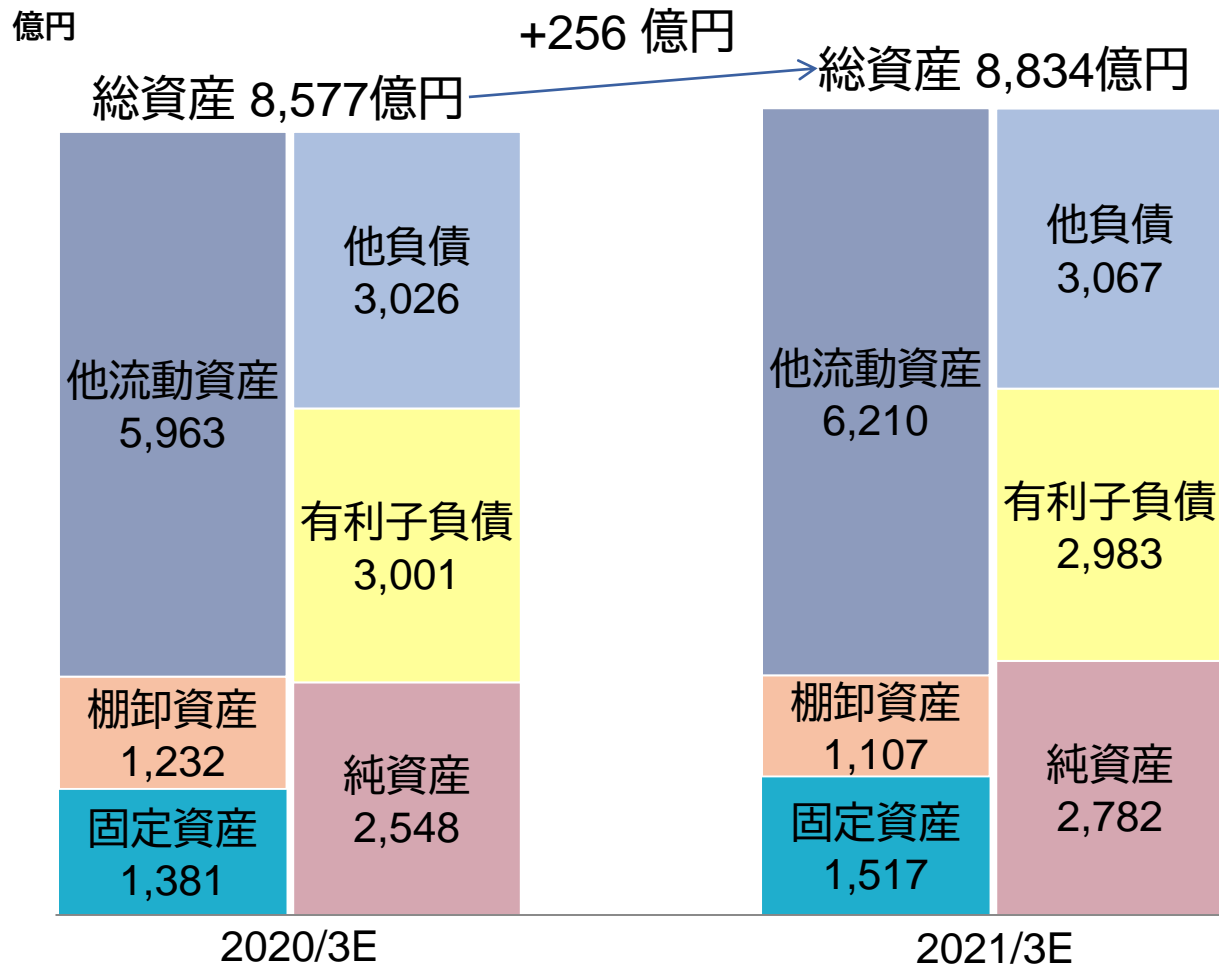
	2019年度	2020年度	2021年度		増減
			中間	期末	
当期純利益	207 億円	159 億円	110 億円	110 億円	○ 60 億円
配当	200 円	160 円	110 円	110 円	○ 60 円
配当性向	31.2%	32.4%		32.3%	

当社配当の推移

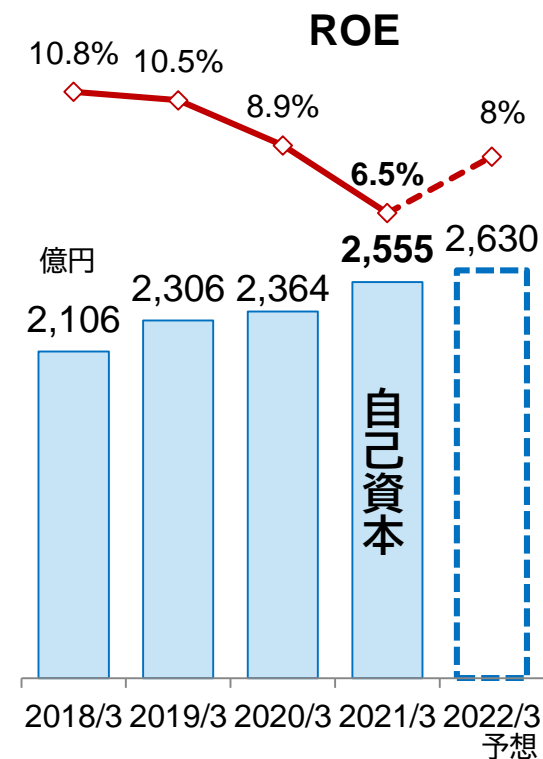


バランスシートの状況

- 総資産はほぼ横ばい、財務体質は改善傾向



	2020/3E	2021/3E
自己資本比率	27.6%	28.9%
Net - D/Eレシオ	1.16倍	0.95倍



2. 参考資料

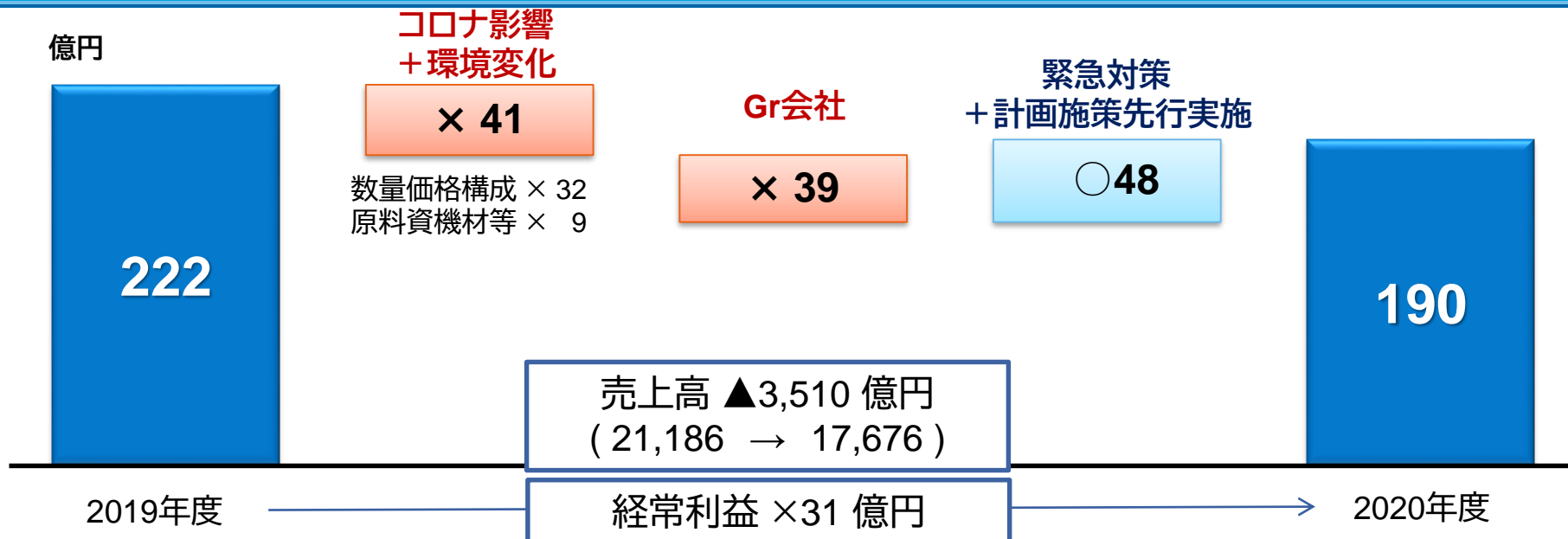
2020年度損益

億円	2019年度	2019年度			上期	2020年度		下期	2020年度	増減
		1Q	2Q	3Q		4Q				
売上高	24,802	4,793	4,849	9,643	5,322	5,767	11,089	20,732	-4,070	
(比率) 海外売上高	(28.0%) 6,955	(29.8%) 1,426	(27.9%) 1,351	(28.8%) 2,777	(24.0%) 1,279	(26.8%) 1,547	(25.5%) 2,826	(27.0%) 5,604	(-1.0%) -1,351	
(利益率) 売上総利益	(5.7%) 1,415	(6.0%) 285	(5.7%) 276	(5.8%) 562	(5.9%) 311	(5.8%) 333	(5.8%) 644	(5.8%) 1,206	(-0.1%) -208	
営業利益	320	42	39	82	69	71	140	222	-98	
持分法損益	27	-0	11	10	4	9	14	25	-2	
経常利益	332	46	49	95	77	83	161	256	-75	
特別損益	-15	-4	-7	-12	2	2	4	-7	7	
法人税等	95	11	16	27	25	24	49	77	-18	
非支配株主利益	14	3	0	3	4	4	8	12	-2	
当期純利益	207	27	24	52	50	57	107	159	-47	
EPS (円)	641.97	84.68	76.74	161.42	155.49	177.07	332.56	493.98	-147.99	

特別損益の内訳

億円	2019年度	2020年度	増減
固定資産売却益	11.7	4.8	× 6.9
投資有価証券売却益	1.0	7.8	○ 6.9
出資金売却益	0.1	-	× 0.1
特別利益計	12.8	12.6	× 0.2
減損損失	8.0	-	○ 8.0
投資有価証券売却損	1.3	0.2	○ 1.1
投資有価証券評価損	18.7	6.5	○ 12.2
出資金売却損	-	0.0	× 0.0
出資金評価損	-	7.1	× 7.1
債務保証損失引当金繰入額	-	6.2	× 6.2
退職給付制度終了損	-	0.5	× 0.5
特別損失計	28.0	20.6	○ 7.4
特別損益計	-15.2	-8.0	○ 7.2

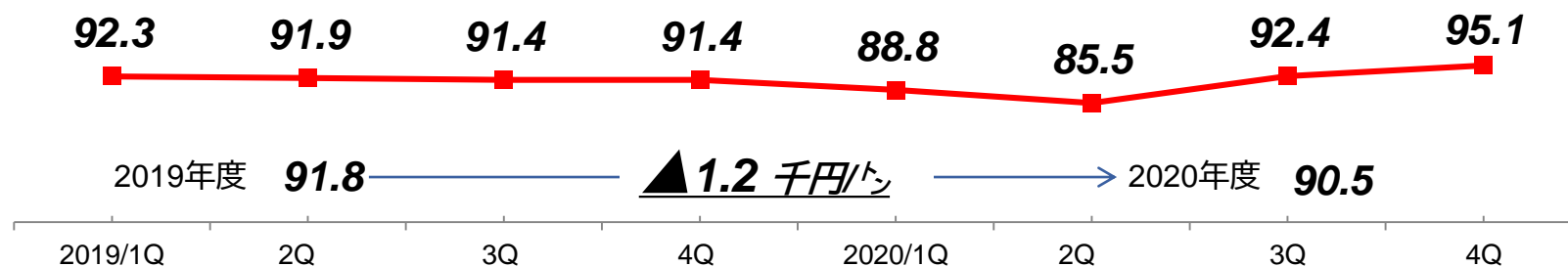
鉄鋼事業經常利益増減 (2019年度実績→2020年度実績)



当社連結鋼材取扱量

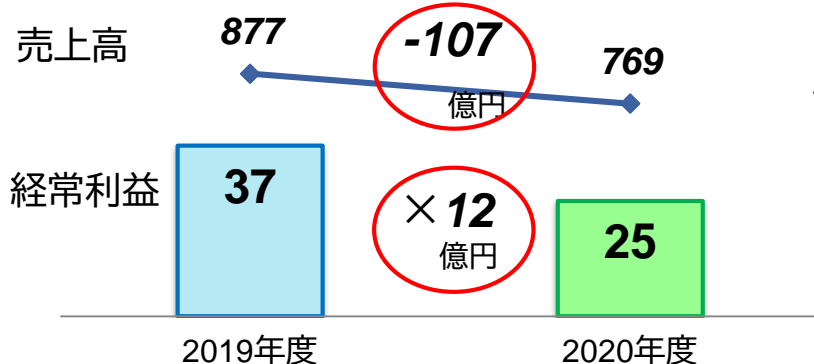
万ト	2019年度	2020年度	増減
連結計	1,992	1,686	▲306

当社単体鋼材販売価格



産機・インフラ、繊維、食糧事業 経常利益増減

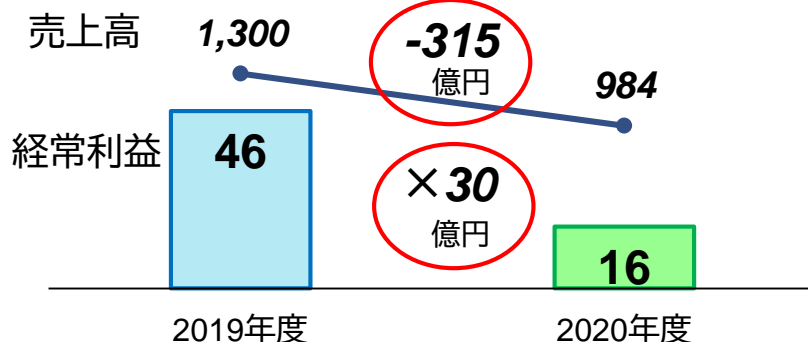
産機・インフラ



経常利益増減	コロナ影響+環境変化		緊急対策+施策先行
	単体	Gr会社	
億円	×12	×5	○8

- 世界的な自動車生産や設備投資の減少等から売上高は前年同期比107億円の減収
- アルミ等の拡販に努めたが売上減に加え、前年同期のタイ持分法適用会社における一過性利益剥落等もあり、経常利益は前年同期比×12億円の25億円

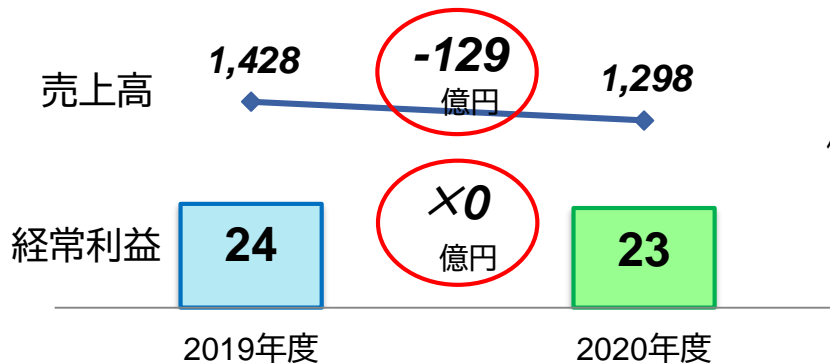
繊維



経常利益増減	コロナ影響+環境変化		緊急対策+施策先行
	単体	Gr会社	
億円	×30	×6	○11

- 国内アパレル産業全体の構造問題に加え、コロナ影響もあり、売上高は前年同期比▲315億円の減収
- コスト改善に努めたものの、売上減影響を主体に、経常利益は前年同期比×30億円の16億円

食糧



経常利益増減	コロナ影響+環境変化		緊急対策+施策先行
	単体	Gr会社	
億円	×0	×1	○3

- 外食店舗の休業や営業時間短縮等の影響および鍋物用肉類需要の減少等に売上高は前年同期比▲129億円の減収
- 経常利益は、中食需要の取り込み等に努めた結果、前年同期比ほぼ横ばいの23億円

経常利益増減 [2020/上期 → 2020/下期]

億円

鉄鋼

産機・
インフラ

繊維

食糧

○41

○9

○10

○4

95

161

万トン・千円/トン	2020上期	2020下期	増減
連結鋼材 取扱量	815	871	+56
単体鋼材単価	87.1	93.8	+6.7

<前回見通し>

億円	2020上期	2020下期	増減
鉄鋼	74	<107> 115	○ 41
産機・インフラ	7	< 7> 17	○ 9
繊維	3	< 16> 13	○ 10
食糧	9	< 13> 14	○ 4
経常利益	95	<145> 161	○ 65

2020上期

経常利益増減

○ 65

2020下期

経常利益増減 [2019/下期 → 2020/下期]

億円

鉄鋼

○14

産機・
インフラ
× 2

繊維

× 11

食糧

○3

158

万トン・千円/トン	2019下期	2020下期	増減
連結鋼材取扱量	968	871	-97
単体鋼材単価	91.4	93.8	+2.4

161

億円	2019下期	2020下期	増減
鉄鋼	101	115	○ 14
産機・インフラ	19	17	× 2
繊維	25	13	× 11
食糧	10	14	○ 3
経常利益	158	161	○ 3

2019下期

経常利益増減

○ 3

2020下期

キャッシュフローの状況

億円		2019年度	2020年度
	税金等調整前当期純利益	317	248
	減価償却費	57	57
	持分法による投資損益	-27	-25
	金利・税他	-109	-45
	小計	238	236
	運転資本増減	159	236
	営業キャッシュフロー	397	472
	投資キャッシュフロー	-57	-64
	フリーキャッシュフロー	339	408
	財務キャッシュフロー	-326	-99
	現金同等物増減	12	304

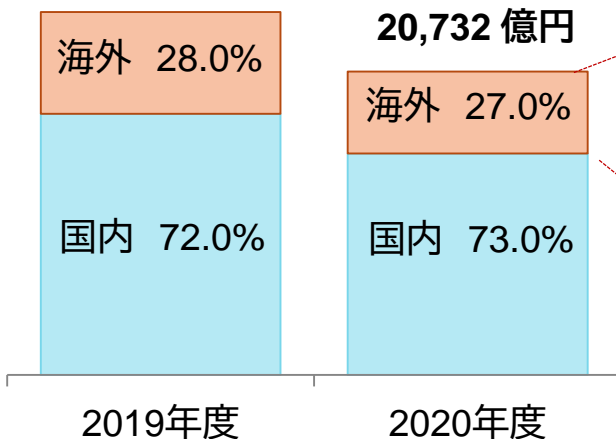
四半期別売上高・経常利益推移

億円	2018				2019				2020			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
鉄鋼	5,194	5,289	5,613	5,532	5,433	5,393	5,215	5,143	4,068	4,105	4,501	5,000
産機・インワ	224	230	243	225	219	220	228	209	186	164	205	213
繊維	353	388	373	393	278	369	347	305	202	267	258	255
食糧	348	360	394	321	353	369	379	325	335	310	355	296
その他	3	4	3	8	2	2	2	1	0	0	0	0
売上高計	6,123	6,272	6,628	6,481	6,287	6,356	6,173	5,985	4,793	4,849	5,322	5,767
鉄鋼	74	63	70	55	60	60	64	36	45	28	58	57
産機・インワ	7	6	8	4	7	10	11	8	-0	8	6	11
繊維	9	7	5	21	6	15	12	12	-2	6	3	9
食糧	5	7	7	6	7	5	5	5	4	5	9	5
その他	-6	3	1	0	0	0	0	0	-0	0	0	0
経常利益計	91	88	94	89	81	92	94	63	46	49	77	83

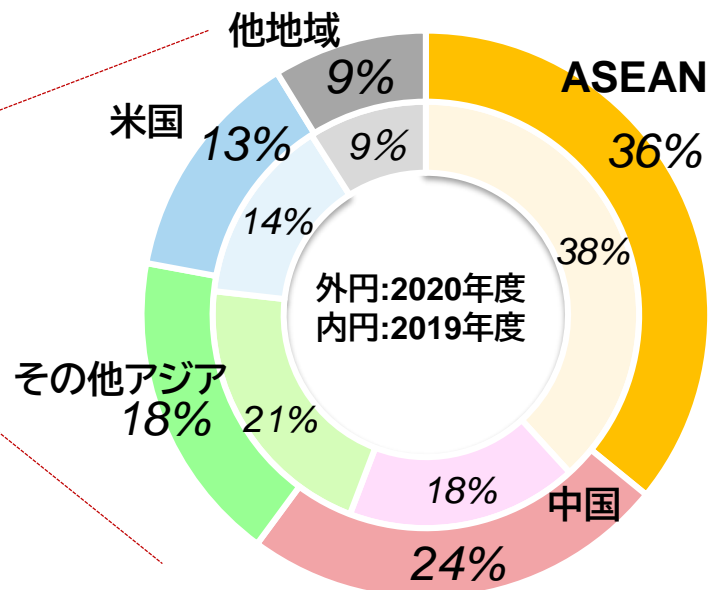
当社海外売上高の推移

連結売上高内訳

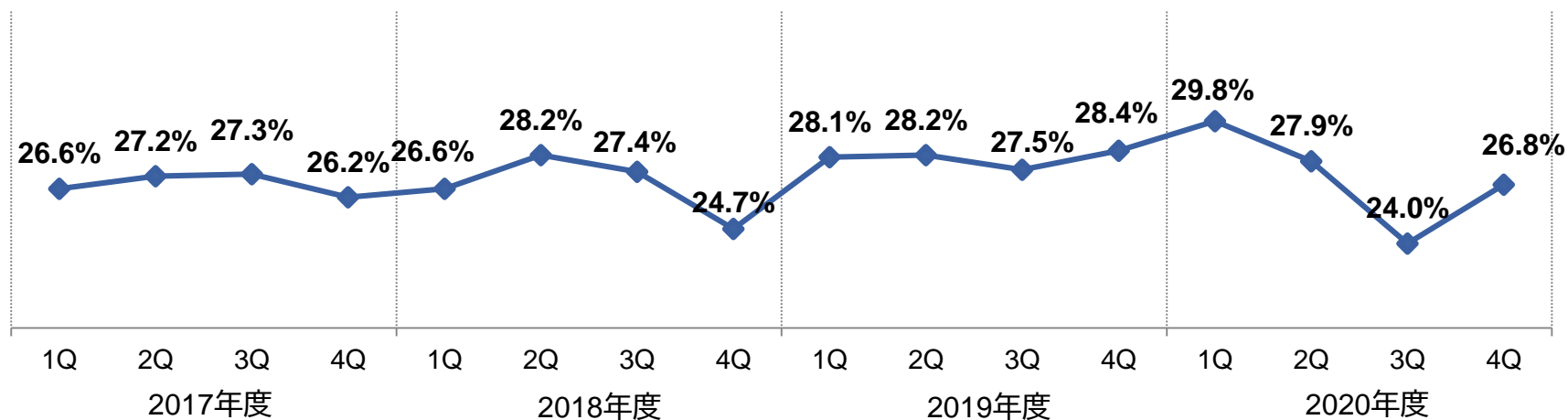
合計 24,802 億円



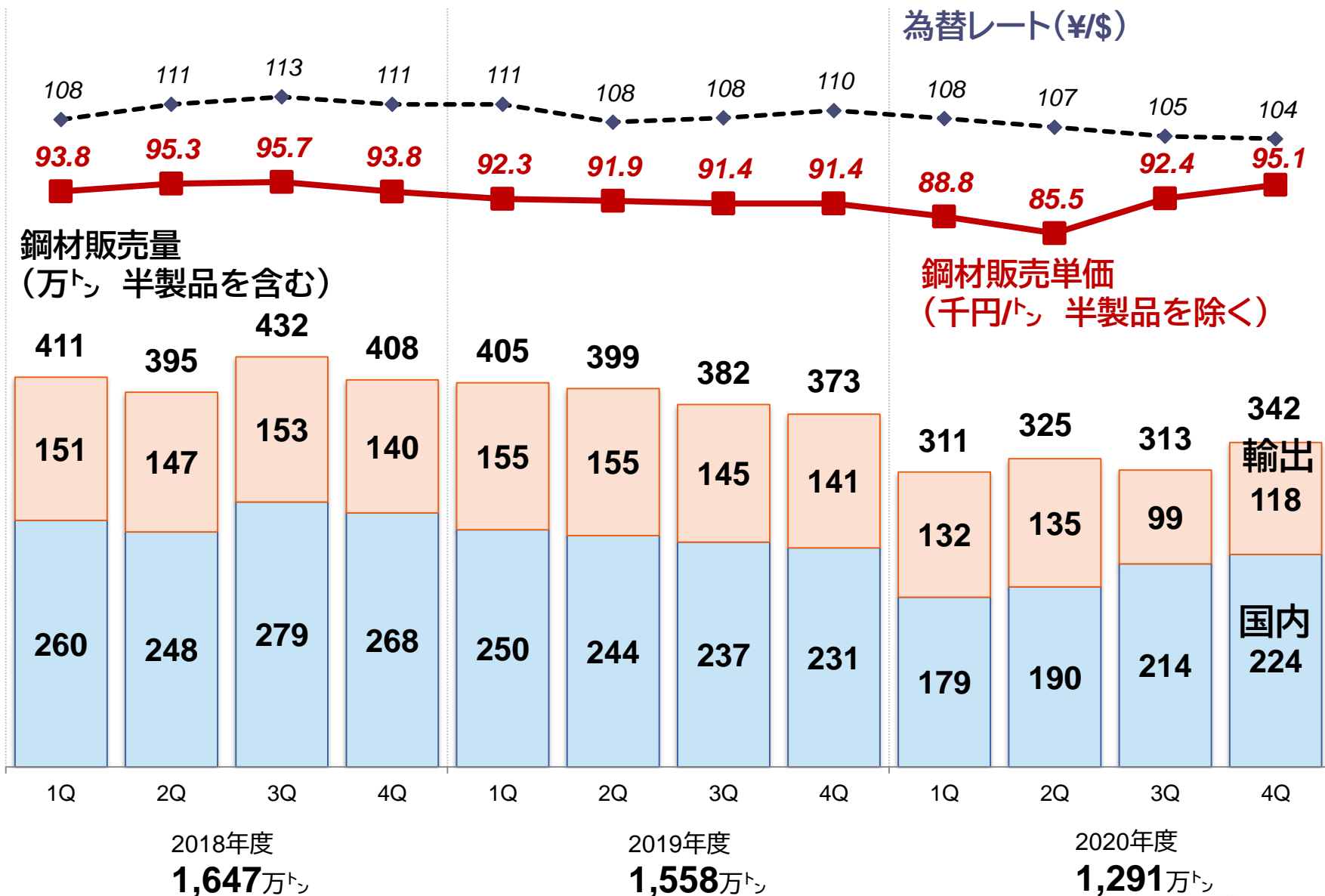
海外売上高地域別比率



海外売上高比率推移



鉄鋼事業(単体) 鋼材販売量と単価の推移



日鉄物産株式会社企業理念

1. 新たな社会的価値を持った製品、サービスを生み出す
高い志を持った企業グループであり続けます。
2. 信用、信頼を大切にし、お客様と共に発展します。
3. 人を育て人を活かし、人を大切にする企業グループを創ります。

本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料でなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載された将来の予測等は、開示の時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、不確定要素を含んでおります。従いまして、本資料のみに依拠して投資判断されまことはお控えくださいますようお願い致します。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。



日鉄物産

NIPPON STEEL TRADING